

令和5年度

健康運動指導 研究助成

募集内容

運動指導における実践研究や、地域・職域における健康・体力づくりのための調査研究に対して助成を行います。

指定研究区分は、健康運動指導士又は健康運動実践指導者以外に、大学等の研究機関に所属する方も応募いただけます。

※なお、前年度(令和4年度)に本研究助成金の交付を受けた方は応募できません。

1

実践研究

- ア. 運動指導活動における検証、課題解決、人材育成、新たな指導法等のための研究
- イ. 運動指導活動における事例をもとに得た経験や知識の具体的成果報告、自らが考案・工夫した運動プログラム・指導方法等に係る効果検証等の具体的成果報告

助成金額

1研究につき

上限 **50万円**
(15件以内)

応募資格

健康運動指導士又は健康運動実践指導者の資格を有する者

※この区分は、大学・研究機関において研究活動を主な業務とされている方より、指導活動を主な業務とされている方を優先します。

2

調査研究

我が国の健康・体力づくりに貢献できる、地域・職域における健康・体力づくり推進、新たな指導のあり方等のための研究

助成金額

1研究につき

上限 **100万円**
(5件以内)

応募資格

健康運動指導士又は健康運動実践指導者の資格を有する者

3

指定研究

令和5年度研究課題

『地域における身体活動・運動の推進に関する研究』

助成金額

1研究につき

上限 **250万円**
(3件以内)

応募資格

以下に所属する研究者

「学校教育法に基づく大学及び同附属試験研究機関」「国の施設等機関」「地方公共団体の附属試験研究機関」「研究を主な事業目的としている 公益財団法人、公益社団法人、一般財団法人及び一般社団法人」「研究を主な事業目的とする独立行政法人通則法(平成11年法律第103号)第2条の規定に基づき設立された独立行政法人」「その他これらに準ずる適当と認める機関」

研究期間

令和5年 5月～
令和6年 3月31日

受付期間

令和4年

12月1日(木)～ 令和5年 1月13日(金) **必着**

選考結果は令和5年4月に郵送にて通知します。



応募はこちらから

募集要項及び応募方法は当財団ホームページよりご確認ください。

申請書
ダウンロード

<https://www.health-net.or.jp/tyousa/josei/index.html>

■問合せ先

参考

令和4年度 研究課題一覧

実践研究



骨盤底フレイル予防を目指した骨盤底機能推定式の開発

地域高齢者への運動指導を通じた実践力の育成
ー健康運動指導士養成校における取り組みー

タップダンス実践が若年女性の生理学的指標や心理的指標に及ぼす効果の検証

ケアラー・准ケアラーを対象とした運動における心理的効果
～サーキット式コンバインドトレーニングを用いた実践～

プライオメトリック運動による下肢筋群への至適トレーニング負荷の検討

高齢者の運動教室で、見た目の変化をエビデンス化するための試み

授業前のちょっとした運動が、子どもたちの集中力に及ぼす効果について

多職種連携によるフレイル地域在住高齢者への運動介入

要介護認定者を対象としたオンライン健康体操の研究及び効果検証
～健康長寿な地域づくりを目指して～

要支援者に対して健康運動指導士の個別運動・自宅体操を提供し、体力測定での効果検証

調査研究



公共運動施設における有害事象・ヒヤリハットの疫学調査
：安全安心な運動環境の構築に向けて

体調モニタリングに基づくセルフ・コンディショニングエクササイズの効果の検証
ー下肢関節疾患患者を対象としてー

地域在住中高年者における COVID-19 流行禍の身体活動量の自己管理が 3 年後の生活関連指標に与える影響

指定制研究



妊産婦の健康増進・合併症予防を目的とした運動行動変容アプリの開発および評価

高齢者における身体活動・運動の社会経済格差の推移の把握と是正策の提案